

エコプラザ（仮称）周知イベント実施報告

「エコプラザ（仮称）×モノづくりワークショップ～廃材からつくるわくわく工作～」

日 時：平成29年 3月26日（日）午後 1 時～午後 4 時
会 場：武蔵野プレイス 4 階 フォーラム
参 加 者：80名
スタッフ：20名（中学生ボランティア 6 名、大学生ボランティア 2 名、委託事業者 3 名、市職員 9 名）
実施内容：①モノづくりワークショップ
②エコプラザの検討・整備のパネル紹介
③市の環境啓発事業のリーフレット配布
④環境にやさしいことを紹介するコーナーの設置

配布チラシ

会場案内図

注意事項

- 1 小さいお子様からは目を離さないようにお願いします。
- 2 混雑時の順番待ちをご指定の場所をお願いします。
- 3 刃物を使用するブースがありますので、十分ご注意ください。
- 4 広報用の写真撮影を行う場合があります。差支えのある場合は、市の腕章をつけたスタッフにお申し出ください。

①モノづくりワークショップ

身近な廃材を活用したモノづくり

1) 裂き布コサージュ

- 古着・古布を裂いてコサージュづくり

1) ヘアゴム

- 斜行毛糸でボンボンづくり

3) 小物入れ・ペン立て

- カーペットやフローリングのサンプルを利用

4) イースターバニー

- 本のはしっこ「裁断紙」を活用したお面づくり

5) 段ボールハウス

- 布団など大きなものが入っていた段ボールを使って、子どもが入れる大きさの家をつくる

②エコプラザの検討・整備のパネルの紹介

武蔵野市では、**エコプラザ(仮称)**の
整備に向けた検討を進めています

エコプラザ(仮称)ってなに？

地球温暖化、大気汚染、森林破壊といったテーマが最近よく話題になっています。こうしたさまざまな環境問題に向き合いながら、私たちが住みやすいまちをつくっていくためには、環境のことをよく知り、一人ひとりの環境にやさしい取り組みを積み重ねていくことが大切です。

市では、旧クリーンセンターの建物の一部を再利用した、子どもから大人まで、ごみを始めとした環境について広く気づき、理解を深めてもらう施設「エコプラザ(仮称)」をつくるための具体的な検討を進めています。



環境にやさしい暮らしをしなかったらどうなるのでしょう・・・



今までにないほどの猛
暑日やゲリラ豪雨など
が発生しやすくなるか
もしれません

あなたの心が落ち着く
場所やきれいな景色が
なくなってしまうかも
しれません

生き物がすめない川
や海になってしまうか
もしれません

エコプラザ(仮称)の **こんなこと**
あんなこと

平成28年度から具体的に動き
始めたエコプラザ(仮称)に関す
る取り組みについて、ご紹介しま
す。

市民会議が始まりました

エコプラザ(仮称)がどのような施設
になったら良いかについて、話し合う
市民会議が、平成29年2月20日を第
1回としてスタートしました。

会議には、エネルギー・ごみ・水・
緑の分野でそれぞれ活動している団体
や、市民・事業者の方が参加し、全て
の市民に親しまれる施設になるよう検
討しています。



市民ワークショップを開催しました

環境について考える市民ワークショップを開催しまし
た。中高生世代と一般向けの2回行い、「気になっている
環境のこと、実践している環境にやさしいこと」を共有し
た後、「環境



の大切さを伝える
ための方法」につい
てグループで話し
合いました。

→中高生世代ワークショップ

エコプラザ(仮称)とクリーンセンターで環境のことを楽しく学ぼう！

エコプラザ(仮称)は昨年役目を終えた旧クリーンセ
ンターの事務所棟・プラットホーム部分を再利用してつ
くります。同じ敷地内にある「開かれた施設」をコンセ
プトとした新クリーンセンターは、見学時間中は予約不
要で自由に見学でき、ごみ処理について学ぶことができ
ます。オープンスペースでは、ごみや環境に関するイベ
ントも開催します。エコプラザ(仮称)完成後は、2つ
の施設で様々な環境のことを伝えていきます。

平成29年4月から本館家
賃の新クリーンセンター



③市の環境啓発事業のリーフレット配布

エコプラザ(仮称)を知っていますか？

私たちの身の回りにあるもの
すべてが環境です。様々な環
境のことに目を向けてみま
せんか？

エコプラザ(仮称) × 武蔵野市環境イベント

エコプラザ(仮称)ってなに？

地球温暖化、大気汚染、森林破壊といったテーマが最近よく話題になっています。こうした様々な環境問題に向き合いながら、私たちが住みやすいまちをつくっていくためには、環境のことをよく知り、一人ひとりの環境にやさしい取り組みを積み重ねていくことが大切です。

武蔵野市では、旧クリーンセンターの建物の一部を再利用した、子どもから大人まで、ごみを始めとした環境について広く気づき、理解を深めてもらう施設「エコプラザ(仮称)」をつくるための具体的な検討を進めています。

武蔵野市で行っている環境イベントをご紹介します
次のページからチェック！

④環境にやさしいことを紹介するコーナーの設置

アンケートの最後に、みんなに伝えたい「環境にやさしいで
賞」を書いて掲示板に貼ってもらった。



- 着なくなった服を小物やぞうきんにリサイクル。
- 食材をたくさん買いすぎないことを心がけています。
- むさしの大好き。今日はありがとうございました。
- ごみは庭に埋めています。
- 季節の草木を育てるようにする。
- 道路は歩きやすい基準を守る。
- 生ごみをなるべく出さないように庭に埋めています。
- 冷蔵庫のためにこむクセはこれから努力して買いすぎないように気を付けようと思います。
- できるだけエアコンやストーブなどは使わない。
- 野菜の収穫（人参等）天日干しをしてスープ等を作ります。
- できる限り車を使わず、徒歩自転車で移動する。
- 食材など、無駄にしないようにストックせず、使い切るようにする。
- 1つの部屋でみんなで過ごす。
- 使わなくなったもので何かに変えることができる。
- 子ども会でごみをひろっています。
- 子ども会で毎月資源回収しています。
- 資源をリサイクル。
- 生ごみをなるべく乾燥機で。
- あまった布でヘアゴムやコサージュなどが作れる。
- 牛乳パックで編み物ができる。
- 未来の子供たちにきれいな地球を大切に渡したい。せっかくの美しい星なのだから優しい心で。
- あるものを長く使い続けます。
- すぐにごみにしないで、利用できるか考える。
- 緑を大切にします。
- 捨てる廃材がおもちゃになる。
- できるだけ自転車で移動する。または徒歩。
- 「地球にやさしい絵本」古いけど絵が優しく楽しいです。
- 暖房はなるべく使わない。厚着をしたり、体を動かして対応する。なるべく歩くようにしている。健康、精神面強化のため、車を使ったり、エレベーターなど、楽をしないようにしている。楽をしないとありがたみがまして、幸福感がアップするので、おすすめです。体もしまるし。